

中学・高校生のためのサイエンスカフェ

「遺伝子・ゲノムを知り食を考える」

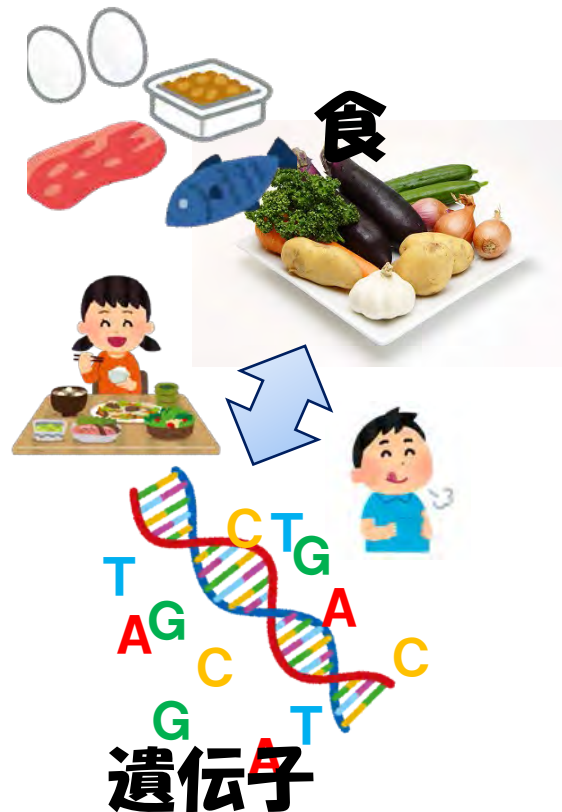
ゲスト講師 加藤久典さん(日本学会議連携会員、東京大学大学院農学生命科学研究科)

2017年11月2日木曜日 15時30分～、淑徳巣鴨中学・高校にて開催!

私たちが毎日口にする食事や食事成分は体に良い働きをしたり、場合によっては悪い働きをすることが知られています。こうした働きの多くは、食事成分が体の中で様々な遺伝子の活性を変えることで行われることがわかってきています。最近では食べ物が遺伝子の働きを変えることもわかってきています。

一方で、私たちのひとりひとりは持っている遺伝子が違って、その違いにより個人の特徴、個性、病気になりやすさなどが決まってきます。個人の遺伝子の違いは、機能性食品などの食品成分の効果の違いにも関わります。最近ではヒトの遺伝子全体(ゲノム)の配列を調べるのが容易になってきています。自分自身のゲノムを知ることにより、自分の生き方や週間を考え直すこともあるかもしれません。

このように遺伝子が食事の効果に影響を与える仕組みを理解することで、健康な食事を科学的に解明することに取り組んでいます。



会場、淑徳巣鴨中学・高等学校
(ルンビニーホール)

会場住所、東京都豊島区西巣鴨
会場 TEL、03-391-6451

開催日、2017年11月2日木曜日
講演時間、午後3時45分から5時まで

入場料、無料/飲み物、ご用意いたします。
ファシリテーター、宮川智香

申込み、事前申込制(安全管理のため)
申込み締切、2017年11月2日午前中まで

申込み方法、下記のメール宛てに氏名・所属・
連絡先明記の上、ご連絡ください。

info@web-reigo.com

特定非営利活動法人 WEBREIGO